



資料3

令和4年度 広め隊の活動報告

こんにちは、広め隊です！

【何なのですか、それ？】

千葉市において、精神障害者の方が地域で生活することを支援しているグループの一つです。(普及啓発)

【どんな人たちが参加しているの？】

千葉市内の精神科病院、地域活動支援センター、相談支援事業所、訪問看護ステーション、行政などです。

【具体的にどんな活動をしているの？】

今日はその話をさせていただきます！

怪しい…



広め隊の具体的な活動とは・・・？



精神障害者の方が地域で安心して生活できるように
精神疾患等の普及啓発を行っています。
※次ページに詳しい今年度の活動報告があります。

① やはり地元住民の意識！

- ・6区の公民館等を利用し、市民向け普及啓発の実施

② 支援者に対する啓発！（令和4年度：未実施）

- ・障害福祉や医療関係者等を対象に普及啓発

③ 若年層への啓発！

- ・市内の学生を対象に普及啓発

①やはり地元住民の意識!市民向け普及啓発

令和元年9月より、市内各区の公民館等と共催事業として開催中!

今年度(令和4年度)の開催実績は下記のとおり



日時	開催場所	参加人数	公民館以外の共催先
令和4年8月20日	千草台公民館(稲毛区)	39名 (会場:19名 Z:20名)	稲毛区基幹、あんしんケア天台
令和4年9月10日	千城台公民館(若葉区)	33名 (会場:13名 Z:20名)	若葉区基幹、あんしんケア千城台
令和4年10月8日	椿森公民館(中央区)	37名 (会場:30名 Z:7名)	中央区基幹、あんしんケア東千葉
令和5年1月27日	美浜保健福祉センター (美浜区)	33名 (会場のみ)	美浜区基幹、あんしんケア真砂 でい・まさご式番館

①やはり地元住民の意識!市民向け普及啓発

**精神障害のある方とともに
地域で暮らすために知ってほしいこと**
～こころの健康について、来て見て聞いて知ってみませんか?～

日時 8月20日(土)
10時00分～12時00分

会場 オンラインにて開催
(※ZOOMを使用いたします)

定員 定員の制限はありません

申込み 8月2日(火)～15日(月)までに千早台公民館へ電話(043-255-3032)、メール(oubochikusada@coll.jp)、または直接窓口にてお申し込みください。

主催 千早台公民館、あしんぐアセンター天台、福毛区障害者基幹相談支援センター、千早台地域移行広め隊(事務局:千早市精神保健福祉課)

当日のMENU(予定)

- 精神疾患についての理解
精神科医より、精神疾患に関するお話を伺います。
- 体験談を聞いてみよう!
精神疾患を抱えた経験をもつ方のお話、自らの体験などを話していただきます。
- 対応や支援についてできること
誰もが地域で安心して暮らしていくためにできること、みんなで考えます。



こころの健康について
来て、見て、聞いて知ってみませんか?
～コロナ禍におけるこころの疾患と地域との生活について～

日時 10月8日(土)
15時00分～16時30分

会場 オンラインにて開催
(※ZOOMを使用いたします)

定員 定員の制限はありません

申込み 9月1日(木)～30日(金)までに精森公民館へ電話(043-254-0085)、メール(oubochikusada@coll.jp)、または直接窓口にてお申し込みください。

主催 精森公民館、千早台地域移行広め隊(事務局:千早市精神保健福祉課)

当日のMENU(予定)

- 精神疾患についての理解
精神科医より、精神疾患に関するお話を伺います。
- 対応や支援についてできること
誰もが地域で安心して暮らしていくためにできること、みんなで考えます。



こころの健康について
来て、見て、聞いて知ってみませんか?
～こころの疾患についての正しい知識や地域での暮らし～

日時 9月10日(土)
10時00分～12時00分

会場 千早市千城台公民館
(※ご自宅等からのZOOM参加も可です)

定員 会場参加:抽選20人
(※ZOOM参加については、無制限です)

申込み 8月8日(月)～26日(金)までに千城台公民館へ電話(043-237-1400)、メール(oubochishiroda@coll.jp)、または直接窓口にてお申し込みください。

主催 千城台公民館、千早台地域移行広め隊(事務局:千早市精神保健福祉課)

当日のMENU(予定)

- 精神疾患についての理解
精神科医より、精神疾患に関するお話を伺います。
- 体験談を聞いてみよう!
精神疾患を抱えた経験をもつ方のお話、自らの体験などを話していただきます。
- 対応や支援についてできること
誰もが地域で安心して暮らしていくためにできること、みんなで考えます。



こころの健康について
来て、見て、聞いて知ってみませんか?
～こころの疾患についての正しい知識や地域での暮らし～

日時 1月28日(土)
10時00分～12時00分

会場 美浜保健福祉センター
4階大会議室

定員 定員 70名

申込み 12月12日(月)～1月24日(火)までに「精神保健福祉課」にお申し込みください。

主催 千早市地域移行広め隊(事務局:千早市精神保健福祉課)

共催 千早市社会福祉協議会真砂地区部会・美浜区障害者基幹相談支援センター

当日のMENU(予定)

- 精神疾患についての理解
精神科医より、精神疾患に関するお話を伺います。
- 体験談を聞いてみよう!
精神疾患を抱えた経験をもつ方のお話、自らの体験などを話していただきます。
- 対応や支援についてできること
誰もが地域で安心して暮らしていくためにできること、みんなで考えます。

③若年層向けの啓発! (帝京平成大学健康医療スポーツ学部看護学科)

令和4年12月14日(水)

帝京平成大学健康医療スポーツ学部看護学科 2年生(85名)を対象に実施!

大学が市原市にあることから、千葉県にも包括の市原圏域と初コラボも行き、当事者の体験談や千葉市と市原圏域の「にも包括」事業の説明を行いました。



●学生からの感想

- ・「同じ病名でも同じ障害名でも一人ひとり違う人生がある」ということを話されていて、一人ひとりの人生があり、それに合わせた個別性のあるケアをすることが大切だと聞き、患者さんに向き合うことの大切さに気付くことができました。
- ・千葉市と市原市では「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について」という取り組みを行っていることを知り、自分にも何かできることはないのかなと少し思い、ボランティアなどに参加してみたいと思いました。また、地域の方が学べる機会があると、精神障害を持つ方が暮らしやすい環境になると考えました。

③若年層向けの啓発！ (淑徳大学総合福祉学部ゼミ生)



令和5年1月10日(火)

淑徳大学総合福祉学部ゼミ生 3年生(15名)を対象に実施!

総合福祉学部のゼミ生と一緒にグループディスカッションを実施し、

「長期入院者の地域移行のために自分ができること」「若者への普及啓発の方法」について
学生目線からのご意見をいただきました。



●学生からの感想

本日は、一緒にコラボした学生と先生に来ていただいていますので、是非、ご感想等をお願いします！

③若年層向けの啓発! (植草学園大学発達教育学部)



令和5年1月19日(木)

植草学園大学発達教育学部 1年生(85名)を対象に実施!

1年生ということもあり、「発達障害と精神疾患」「学校等における合理的配慮」「医療機関・地域事業所における対応の仕方について」講演を実施し、医療的な内容と専門機関における実際の対応について講演をしていただきました。



●学生からの感想

- ・合理的配慮をする時に、それをする事でみんなが喜ぶ訳では無いということをしっかり覚えておきたいです。その人の性格によっても違うし、合理的配慮をする時には障害などを持つ人のことだけを考えるのではなく、周りの環境や周りの人のことも考えることが大切ということがよくわかりました。
- ・一生のうちに、5人に1人が精神疾患にかかってしまうとても身近な病気で、精神疾患になってしまう原因はストレスによるものもあるので、自分もみんなもストレス解消できる環境が必要で、その人にあつたストレス解消であつたりメンタルケアなどしていく必要があります、そのようにならないためにも、過ごしやすい環境を目指すためにみんなので支え合いながら協力して築き上げていきたいなと思いました。

広め隊の次年度に向けた課題など

☆広報啓発の幅を広げたい！

- 公民館での開催は有意義だが、参加者の年齢層が高めである。
- 大学連携をして活動を行ったが、小中高生にもどのような内容で取り組んでいくか課題。

☆「活動している実感」を大切にしたい！

- 貴重な時間を割いて参加されている隊員さんのご意思を無駄にしないような仕組みづくり。

御清聴ありがとうございました。